

『目的』を語ること

校長 野村 昌孝

突然ですが、私が中学校教員として数学を教えていたとき、よく次の質問を子どもたちに投げかけられました。「先生、何のために数学の勉強をせなあかんの？」確かに子どもたちにとって、到底生活では使わないと思われる方程式や関数、そして証明などは「学ぶ意味があるのだろうか」と思うのも当然なのかもしれません。またさらには「勉強は何のためにするの？」という質問をしてくる子もいました。そのような質問に対して「高校入試に必要だから!」といった、その場しのぎの無責任な答えをしたこともあったように思います。好奇心旺盛な子どもたちにとって、自分がしていることの目的がわからないまま行動することは、とても“しんどい”ことであるのは間違いありません。ですから、子どもたちが納得いくまで「これはね、●●のためにやるのですよ」としっかり伝えること、これは教員のみならず大人の責務であるように思います。

本校では「教育目標」ではなく「教育目的（何のために教育をするのか）」を定めています。本校の教育目的は『未来を創造し、たくましく生き抜く力の育成』であり、読んで字のごとく、「未来をたくましく生きる力をしっかりつけて社会に出て行ってほしい」という強い願いが込められています。このように目的をはっきり示すことは、子どもが意欲的に、そして活力に満ちて行動する上でとても大切なことのように思います。「やらなければならないから仕方なしにやる」のはとても残念なことではないでしょうか。

数十年も昔のことですが、パナソニック創業者の松下幸之助は惰性的に電球を磨く仕事をしていていた社員に対して、次のように言ったそうです。『この電球はどこで光っているか知っているか？あんなに磨いたその電球で町の街灯に明かりがつく。その街灯のおかげでどうしても夜遅くに駅から家に帰らなあかん女の人、いつも怖い思いをして帰っていた女の人が安心して家に帰ることができる。子どもたちが絵本を読んでいると、外が暗くなって、家の中はもっと暗くなる。そうなれば、絵本を読むのを途中でやめなあかん。でもな、あんなに磨いている電球1個あるだけで、子どもたちは絵本を読むことを続けることができるんや。あんなに電球を磨いているんやないで。子どもたちの夢を磨いているんや。子どもたちの笑い声が聞こえてこんか？物作りはな、物を作ってはあかん。物の先にある笑顔を想像できんかったら、物を作ったらあかんのやで。子どもたちの夢のために、日本中、世界中にこの電球をともそうや。』

「何のためにこれをしなければならないのだろうか？」と悶々としている子どもたちに、「あなたは●●のためにこれをしているのですよ」と、我々大人がはっきりその目的を伝え、子どもたちがそれを理解し、自分の意志でエネルギーに行動していく、そのような生き生きとする姿が見られるとしたらどんなに素晴らしいでしょうか。東山開晴館の子どもたちが、“未来をたくましく生きる力”をつけて巣立っていけるようこれからも励んでまいります。引き続き皆様方のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

6月 おもな学校行事

日	曜日	行事
1	日	
2	月	土曜参観代休日
3	火	7年内科検診PM 全校5限後下校
4	水	1年生を迎える会2・3限
5	木	委員会③
6	金	5年内科検診PM
7	土	6年若狭宿泊学習
8	日	6年若狭宿泊学習
9	月	6年若狭宿泊学習 7-9年進路説明会
10	火	6年代休日 8年内科検診PM
11	水	6年代休日 7-9年テスト前週間(~17日)
12	木	3・4年歯科検診
13	金	1・3年内科検診PM
14	土	
15	日	
16	月	2・4・6年眼科検診
17	火	2年非行防止教室3限 クラブ②
18	水	第1回定期テスト
19	木	第1回定期テスト 避難訓練4限
20	金	第1回定期テスト 1・3年内科検診PM
21	土	
22	日	
23	月	7・8・9年歯科検診
24	火	児童生徒総会リハーサル 8年内科検診PM
25	水	児童生徒総会 6年科学センター学習 4年内科検診PM
26	木	支部研究授業(後期課程)のため、 公開クラス以外7-9年給食後下校
27	金	前期課程5限後下校
28	土	
29	日	
30	月	ゾーン30

7月の主な行事予定

- 1日 7年生科学C学習 南部風鈴を愛でる会
8年生学習確認プログラム クラブ③
給食試食会
- 3日 委員会活動
- 7日 6年生租税教室
- 10日~ 個人懇談会(16日まで)
- 14日 9年生薬物乱用防止教室
- 15日 7年生非行防止教室
- 17日 5年生情報モラル教室
8年生情報モラル教室
- 18日 1学期終業式 ゾーン30 給食終了
- 22・23日 授業予備日
- 25日 PTA草抜き・水鉄砲遊びの会

